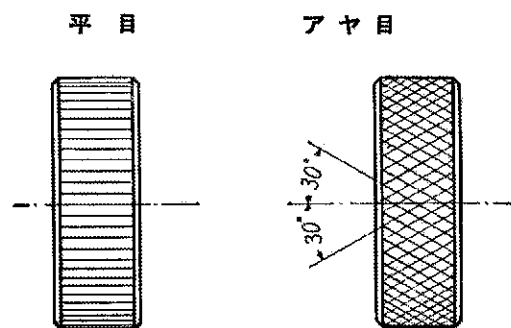


ローレット目

Knurling

1. 適用範囲 この規格は、一般に用いるローレット目について規定する。
2. 種類 種類は、平目およびアヤ目の2種類とする（図1参照）。

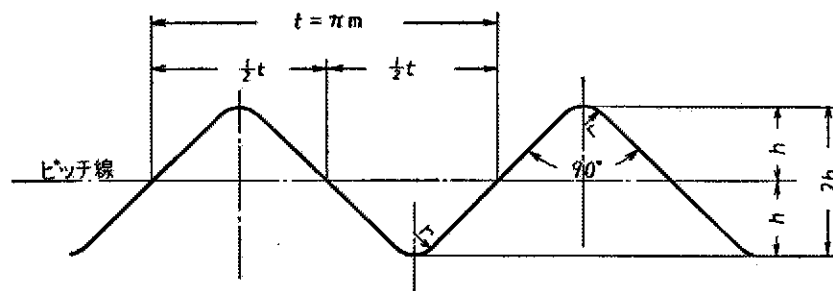
図1



3. 形状・寸法

3.1 形状 ローレット目のミゾの形状は、加工物の直径が無限大となったと仮定した場合のミゾ直角断面について図2のように規定する。

図2



$$h = 0.785m - 0.414r$$

3.2 寸法 ローレット目の寸法は、つぎの表による。

表

単位 mm

モジュール m	ピッチ t	r	h
0.2	0.628	0.06	0.132
0.3	0.942	0.09	0.198
0.5	1.571	0.16	0.326

4. 呼び方 ローレット目の呼び方は、種類およびモジュールによる。

例： 平目 m 0.5

アヤ目 m 0.3

参考 加工物のプランクの直径を求めるには、つぎの式によるのがよい。

(1) 平目の場合

$$D = nm \quad \text{ここに} \quad D: \text{直径} \quad n: \text{整数} \quad m: \text{モジュール}$$

(2) アヤ目の場合

$$D = nm / \cos 30^\circ$$

$nm / \cos 30^\circ$ の値をつぎに示す。

モジュール m	0.5	0.3	0.2
$m / \cos 30^\circ$	0.577	0.346	0.230